

新聞販売業における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	17~18	当月入社時より朝3時間と午後2時間配達予定地区をバイクで走行していた。寒さと、初めての為不慣れな運転による緊張で腰に負担がかかった。1日目は違和感程度であったが3日目の帰宅時には痛みが増し、少し横になったが起き上がれない程の痛みへと代わり翌朝整形外科を受診した。	20~29	10
2	6~7	朝刊配達中に、お客様宅の玄関前において、新聞をポストへ投函し、階段を下りようとしたところ、階段を踏み外した。その際、左足を挫いた。	30~49	30
5	5~6	朝刊宅配作業中、歩行中に傾斜のついていた路面で右足を捻り負傷した。	56~49	30
5	17~18	民家の前にてバイクから降りて営業していたところ、足元の段差に気付かず躓き、左膝を強く捻った。	43~29	10
6	15~16	夕刊配達途中、合計170部の35軒目でバイクの左側から降りた際、左腰に激痛がはしり、左腿からお尻・腰にかけて痛みと痺れが出て、全く動けなくなった。	65~9	1~
7	12~13	自転車にて集金業務のため上り坂を自転車で走行中、前方から蜂が飛んで来たので避けようとした際転倒、その時左足関節部位を路面に打ち付け負傷した。	54~99	50
7	2~3	朝刊配達時、敷地内でポールとポールの中のチェーンをまたいだ際、着地した左足の足首を捻挫した。	68~	50

				99
7	3~4	山道を登っていった頂上付近で、配達の移動のためバイクを走行中ためきと思える動物がいた。避ける間もなく、乗り上げ、転倒した。	69	1~9
7	3~4	朝刊配達のため、バイクを降りてポストに新聞を入れ戻ろうとしたとき、薄暗かったため地面の車止めに気づかず、躓いて転倒したときに手をつき、右手首を負傷した。	60	30~49
9	3~4	新聞を届ける際、庭の砂利に足をとられ、右足首を捻った。	54	100~299
9	3~4	寮B棟の前付近を配達中、オートバイから降りて一步踏み出した際に右足に激痛が走った。	66	50~99
9	16~17	夕刊配達中、走行して来た車に気を取られ道路段差につまずき転倒し、顔・左胸を強打し骨折したものである。	80	1~9
12	3~4	新聞配達中に、店西側の用水に新聞配達を手伝っていた妻が転落し、それを助けようとして用水に入り、500メートルほど下流まで流された。	71	50~99
12	4~5	転倒したバイクを起こそうとした際に、腰を痛めた。	65	30~49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html